

耐重塩害仕様/HCCV2001Mシリーズ室外ユニット仕様書

型 式		HCCVS2001M、HCCVS2001MF			
部品名		耐重塩害仕様		標準機仕様（比較用）	
		HCCVS2001M	HCCVS2001MF	HCCV2001M	HCCV2001MF
		アクティブフィルタ無	アクティブフィルタ有	アクティブフィルタ無	アクティブフィルタ有
外板		塗装用亜鉛鉄板＋塗装		下塗：カチオン電着塗装 上塗：紛体塗装、ポリエステル系塗料 ※塗装色 スタッコホワイト（マンセル4.2Y7.5／1.1近似）	
底板		塗装用亜鉛鉄板＋塗装		下塗：カチオン電着塗装 上塗：紛体塗装、ポリエステル系塗料 ※塗装色 スタッコホワイト（マンセル4.2Y7.5／1.1近似）	
ドレンパン		Zn－Al－Mg合金メッキ銅板＋塗装		下塗：カチオン電着塗装 上塗：紛体塗装、ポリエステル系塗料 ※塗装色 スタッコホワイト（マンセル4.2Y7.5／1.1近似）	
フィンガード		鉄線＋樹脂コーティング			
ファンガード		鉄線＋樹脂コーティング			
ファン		プラスチック			
ファンモータ		アルミダイキャスト＋防錆剤塗布		アルミダイキャスト	
モータベース		銅管＋焼付塗装＋防錆剤塗布		銅管＋焼付塗装	
ガスクーラ	フィン	高耐食仕様プレコートアルミ（青色）		プレコートアルミ（銀色）	
	配管	銅管＋防錆剤塗布		銅管	
	側板	亜鉛鉄板＋防錆剤塗布		亜鉛鉄板	
圧縮機		銅管＋焼付塗装＋防錆剤塗布		銅管＋焼付塗装	
アキュムレータ、レシーバ		銅管・銅管＋焼付塗装＋防錆剤塗布		銅管・銅管＋焼付塗装	
オイルセパレータ		銅管・銅管＋焼付塗装＋防錆剤塗布		銅管・銅管＋焼付塗装	
基板	制御基板	CEM3銅張積層板＋防湿剤塗布			
	INV基板	CEM3銅張積層板＋防湿剤塗布			
	ノイズフィルタ基板	CEM3銅張積層板＋防湿剤塗布			
	電源基板	CEM3銅張積層板＋防湿剤塗布			
電装品箱		塗装用亜鉛鉄板＋カチオン電着塗装（下塗）＋アクリル樹脂焼付塗装（上塗）		亜鉛鉄板	
操作弁ブラケット		塗装用亜鉛鉄板＋カチオン電着塗装（下塗）＋アクリル樹脂焼付塗装（上塗）		亜鉛鉄板	
その他ブラケット		塗装用亜鉛鉄板＋カチオン電着塗装（下塗）＋アクリル樹脂焼付塗装（上塗）		亜鉛鉄板	
ネジ	外側	ステンレス＋亜鉛コーティング＋クロメート処理＋フッ素コーティング		ステンレス	
	内側	ステンレス＋亜鉛コーティング＋クロメート処理＋フッ素コーティング 鉄鋼＋亜鉛コーティング＋クロメート処理、ステンレス＋不動態化処理		ステンレス、ステンレス＋不動態化処理 鉄鋼＋亜鉛コーティング＋クロメート処理	
他（機能品、銘板）		標準機と同じ		－	
アクティブ フィルタ	フロントパネル	無し	塗装用亜鉛鉄板＋塗装 下塗：カチオン電着塗装 上塗：アクリル系塗料 ※塗装色 スタッコホワイト（マンセル4.2Y7.5／1.1近似）	無し	塗装用亜鉛鉄板＋塗装 内面：電着塗装 外面：塗装 ※塗装色 内面：グレー 外面：スタッコホワイト（マンセル4.2Y7.5／1.1近似）
	本体		塗装用亜鉛鉄板＋カチオン電着塗装（下塗）＋アクリル樹脂焼付塗装（上塗）		亜鉛鉄板

記事

- 1.「耐重塩害仕様」は、日本冷凍空調工業会標準規格 JRA9002に基づいています。
- 2.左表にて 下線は、標準機仕様と異なる点を示します。
- 3.据付時のご注意
- (a) 建物の風下や軒下等に設置してください。
- (b) 海岸線に設置する場合直接潮風が当たらないように 防風板等を設けてください。
- (c) 水はけのよい場所に設置してください。
- (d) 据付時についた傷は補修してください。
- (e) 取り外したサービスパネル取り付けのネジは、作業終了後に 確実に締め付けられていることを確認してください。
- 4.メンテナンス時のご注意
- シーズンオフなどで長期間ユニットを停止する場合は ユニットにカバーをかける等の処置をしてください。

適用機種		HCCVS2001M, HCCVS2001MF				
形 式		HCCV				
発行者	名 称					
	耐重塩害仕様					
200629	木全		図 番	訂 符		
	LCA000Z027					
		葉 別		1 / 1		